

法人（事業所）理念		「あせらず 急がず ゆっくりと」				
支援方針		お子さまそれぞれの「個性」や「出来る事」を大切に、個別・小集団での療育に力を入れ、きめ細やかな療育をさせていただきます。 個別療育を「チャレンジ課題」と呼び、日々の活動に必ず目的を持ち楽しく取り組むよう目指していきます。 専門的な療育を通して、幅広いスキルに対応した意欲の向上を目指し、自己肯定感を育てていくような療育に取り組んでいきます。				
営業時間（平日）	9時	15分	17時	15分	送迎実施の有無	あり
営業時間（学校休業日）	9時	00分	17時	00分		
支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 心身の健康状態の把握の為に、来所時の検温測定や活動中の観察などに努め支援します。 生活習慣や生活リズムの安定や健康の増進にあたり、定期的かつ定時通所する事及び、長期日程中の規則正しい生活リズムの維持など支援します。 個別療育に伴い絵カード、ホワイトボード、ジェスチャーなどを用いた視覚的及び具体的な表示・指示などにより構造化を意識した環境設定に努めます。 基本的な生活スキルの獲得の為に、来所時の更衣支援・歯磨き支援・清潔保持手段・買い物体験やクッキングなど計画的に支援します。 SST、ABAなどによる身体的、精神的、社会的訓練などに取り組み支援します。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ラジオ体操や軽い運動トランポリン等を通して体幹の強化に取り組みます。 体格に合わせた椅子や机を用いて正しい姿勢保持を支援します。 保有する感覚「視覚、聴覚、触覚など」を総合的に活用した活動や遊びを通して支援します。 感覚の補助及び代行手段として、眼鏡や補聴器等を安全に活用しビジョントレーニングの導入等支援します。 感覚の特性として感覚過敏及び鈍麻等を踏まえ、イヤーマフの使用や個室利用などの環境設定に努めます。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 毎月のカレンダー製作や来所時の朝の会を通して、日付や天気曜日などに関する認知を形成します。 タイムテーブルや時計、タイマー、砂時計などの活用により、時間に関する認知を形成します。 サイエンスを通して実験の場を提供し、物質の変化と感覚に関する認知を形成します。 ブロックや立体パズル折り紙などの活動を通して、空間認識に関する認知を形成します。 戸外活動や行事を通して、季節感などの感性を形成します。 ビジョントレーニングやABA（応用行動分析）などにより、適切な行動の形成及び認知の偏りへの配慮等行います。 				
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジ課題（読書・読み聞かせ・音読など）を通して、言語の獲得、聞く力を形成します。 SST（ソーシャルスキルトレーニング）を通じて、言語の受容、表出（活動内での発言機会、帰りの会での挨拶当番など）支援します。 教材による読み書き（個別又は小集団での特性に応じた読み書きなど）を支援します。 文字・記号、絵カードなどの適切なコミュニケーション手段を選択・活用して支援します。 専門的な支援を通して、幅広いスキルに対応した意欲の向上を目指します。 				
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> SSTを活用して社会適応力を向上し気持ちに気づき対処法を考え感情をコントロールするなど、他者との安定した関わりや人間関係を形成します。 SSTを活用したごっこ遊びなどから役割分担やルールのある活動を通して、協同遊びへの支援を行います。 社会資源の活用（公園・図書館などでの室内活動・消防署などの社会見学など）を支援します。 合同行事の実施（運動会や夏祭りなど）を通して協同遊びや活動への参加など支援します。 				
	家族支援	電話や送迎・連絡帳などを用いて情報共有を密に行います。保育所等訪問支援後の報告、面談を行っています。 家族(きょうだいを含む。)からの相談に対する適切な助言等を行います。 ご家族等に対して、個別又はグループにより相談援助を行うと共に、レスパイトや預りニーズに対応するための延長支援を行います。				
移行支援	並行利用先との情報や支援内容の共有、並行利用日数や利用時間等を調整して支援します。 本人の状況を保護者様に伝え療育以外の社会経験の必要性を検討する。 ご家族様のニーズに沿えるように支援を考える。					
職員の質の向上	社会福祉協議会等が開催する研修への積極的参加します。 事業所内研修の計画実施や外部研修へ積極的に参加する事により、職員の専門性の向上に努めます。 OJT(日常の業務につきながら行う教育訓練)及びOFF-JT(職場外での教育訓練)リモート研修を複合的に活用し教育効果を高めていきます。					
地域支援・地域連携	学校等との支援方法や環境に関する相談援助を行います。学校開放へ参加します。 利用計画の作成または見直しに関する会議の開催・個別のケース検討のための会議を開催します。 虐待が疑われる場合には、児童相談所等の情報連携を必要に応じて行います。					
主な行事等	春：オリエンテーション・ひな祭り・遠足（一日戸外活動）・お花見・避難訓練 夏：七夕・夏祭り（合同）・プール（市民プール活用）・避難訓練 秋：お月見・ハロウィン・遠足・運動会（合同） 冬：クリスマス・正月・お餅つき・節分・避難訓練・大掃除 隔月：避難訓練・サイエンス・クッキング・戸外活動・制作活動・リトミック活動 他：保護者会(年2回)・消防署立会い避難訓練(年2回)					